（十九日夕刊）

休刊　大祭日　第一・第三日曜
定價　一部二錢　郵税　一ケ月六十錢　十五錢
廣告料　豐行六十錢　指定廿錢
發行兼編輯人　藤　清　勝
發行所　磐城新聞社
福島縣平町田町十六番地
電話五六八番

紙上相談

妊娠八月で

亞鉛華澱粉を

只今妊娠八ケ月の女ですが二十日許前から陰門の邊が痒くて困つてゐます帶下はだいしてないのですが原因はなんでせうか、また如何宅療法はないでしょうか　（文生）

腟には病氣の原因となる細菌が澤山ゐて外部より進入する病原菌を胸圍二尺八寸五分、体重十貫五百八十匁とすれば体格としては普通なり合ゝてゐる方です、然しその檢査を受くる壯丁の一般体格の良否により合格とするか否や、疑問です、一般壯丁の体格がよい場合はあなた位のものは不合格になる事がまいのです

腟には病氣の原因となる細菌が澤山ゐて外部より進入する病原菌を胸圍二尺八寸五分、体重十貫五百八十匁　志願合格

が手結き年齢は科試驗は年度功すべき吉日だ▲八白の人　他に出でての周施事は不結果に終り易き日▲九紫の人　一攫千金を夢みると きは屋根も剝ぎ去らるべ

合格か否や

檢査した上で

徵兵時期は十二月中旬に縣令を以て願ひ手續きを告示します、醫科は小學校卒業程度で本點に於いては徵兵は毎年一月より二月に亘つて實施します　（もとめ生）

産後膿様物

内膜炎らしい

一、私は本年二十四歳になる人妻です、本年四月中過ぎ女子を分娩しました（初産）子宮は回復した様ですが一週間前より小便に毎日小量の膿の様な臭氣ある物が下ります、外陰部は氣分その中には痛ありません、心配にならないでやうか、二、入浴は産後四日位たつて宜しいでせうか、尚旅行自動車その他乘物は何月位たつてよいでせうか　（心配な）

一、産後の起りやすい内膜炎　考へられる、醫治を受けなさい

二、入浴は三週間後旅行自動車などは六週間後が安全である

海志募集は

一月から二月に

私は當年十九歳の男子ですが海軍志願をしたいのです

大正二年生れ

現役志願できる

私は本年十八歳大正二年十二月生れ高等小學卒業の者ですが陸軍の志願出來ますか又何時入營になりますか　（愛讀者）

適齢未滿現役志願をしなさい　詳細は役場に行つて聞きなさい

明日の凶……五月六日　新月　二・二　吉の凶……四月二日　暦日

幕末奇談　高山彦九郎

中西洋々作　市川長宥畫

（166）

講談

機鑛の嵐（四）

「へえ、旦那さま、それぢや……」

彦九郎の心を、突嗟に語みとそた甚作は、かういつて、ちいつと彦九郎の目を見返します。

「たゝ、餘計なことは申すな」

彦九郎は、口ではかういひましたが、自から目へ以心傳心。

「へゝ、畏りました」

と、目で答へて、どこへやらかけて行きましたが、間もなく、再び出て來て土瘧の錠劑をあけ放ちました。

「辱い」

小聲で叫んだ彦九郎は、甚作を押しのけて。

「さあ、方々、たはいりなされ」

かういつて、後に從つた若者たちを促しました。

「お、旦那さま、ありがたうございます」

「に陰様で命が助かりました」

口々に叫び乍ら、廢の中に入つて行きましたが、ランデに、米をかついでは、とことも知れず遊び去つて行きます。

「やッ！何奴だッ！」

そのとき、この騒々しさを、聞きつけて出て來たのは、兄の傳藏でした。

この様を見ると、思はずて見てゐられようか、そこの剣はまけつけて參りました。

「貴様は彦九郎だな」

さういよ醫さへ、今にもつかみかゝりさうです。

「はい、兄上」

しかも、彦九郎は靜かに答へました、熱鬧の色を面にちいつと、傳藏の面を見つめ乍ら叫びました。

「彦九郎の罪をた許し下さい」

「うゝむ、畜生ッ！、太々しい奴だッ！」

傳藏は、いきなり拳をこしらへて、彦九郎の頬をなぐりつけました。

「これが許せる罪と思ふか」

叫びつつれも、また鐵拳が飛びます。

「申し譯けございません」

しかも、彦九郎は易々として、兄の殿るがまゝにまかせました。

「えッ！畜生、どうしてくれよう」

あまりの激怒に、傳藏は思ふことさへ充分には云へないのです。

「やい。待てッ米泥棒」

やにはに叫んで、命しも土藏から、米俵をかつぎ出て來た。最後の一人にとびかゝつてゆかうと致しました。

「兄上、に待ち下されッ」

ひこ九郎は　その兄の袴を、後から、ぐいと羽がひ締めにして抱きとめました。

「あの人たちはうえてゐるのでございます。どうか見逃してやつて下さいませ」

「ねいッ！、これがだまつて見てゐられようか、そこ放せ」

傳藏は、必死となつて、ひこ九郎を振り放きうとしたしましたが、しかし、ひこ九郎の力には敵しません。

「兄上、なぞへひこ九郎と

どうなつてもかまひませぬ。腹立ちでございましたらどうぞ、たゞゆゝくまで、そ思りどうかあの人たちを救つてやつて下さいませ」

ひこ九郎の熱誠はつひに傳藏の胸にも通じたのか、或は、他になにかあつたのか、傳藏は、も早、身動きもしませんでした。

「たゝ、ひこ九郎か」

さういつて、その時、この二人の間に入つて來たのは、叔父の長藏でした。

廣告

ハムよりうまい
鹽豚販賣
田町
三二三屋

平町田町本通り
市原醫院
電話一一四番

芳醇無比
白馬の雪
松本德一吟醸
平電話七五二

平町田町
特約店　廣澤支店
電話五四番

十九日より開館拾五週年
第二回記念謝恩興行
特作現代劇　栗島すみ子
愛人
日活超々大作映畫
光岡龍三郎　酒井米子――主演
貝殻一平
第三篇より完成篇まで全部上映
暗殺團新撰組の兇及に大津あたりの街道　夢　く散つ　往くらしい深井領を乘せ　軍鷄龍は早や逢坂山を逃き打出が濱の湖水の波は寒月を滿んでその血嫌をまつてゐる
林長二郎――主演
日活松竹
電四六六
さんざ時雨
平館

△染色力……確實
△使用法……頗る簡便
△價格……低廉
定價……小瓶二五　中瓶三五　大瓶五〇
平町五丁目角
大販賣店　山野邊藥局
ちからが深　元祿
發賣元　株式會社　朋友商會

タクシーの御用命は
新しい氣持のよい
昭和タクシーへ
電　三四三番
サシミ

品質本位
蜂ブドー酒
佛國の葡萄
佛國ボルドー産の最高級葡萄を以て製造の蜂ブドー酒の醇厚と香氣の極致の下に醸られた酒味と滋養の蜂ブドー酒は人生になくてならぬ滋養酒の王者であります――
發賣元　東京市本町　株式會社　朋友商會
醸造元　東京市淺草区　株式會社　神谷傳兵衛
東京淺草区　神谷傳兵衛
4—67

◎診療開始
耳鼻咽喉科專門
日本醫大醫學士院長　鈴木正勇
齒科口腔外科
日本齒科醫學士科長　高橋正永
◎晝夜診療
下谷區入谷町二九一
入谷改正通り東夜番前六間通り
鈴木醫院

夜診
胃腸
内科
十二指腸病
專門
内科部
結核
淋病
梅毒
皮膚病
專門
外科部
松村胃腸科醫院
（平南町電話一〇七番）
診療

外科一般（入院隨意）
内臟外科專門
花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

營業種目
内地材
材木各種、羽柄材各種
建築諸材請負
礦山用坑木其他諸材請負
外材部
米松、米杉、大角製材調達請負
其他
佐藤材木店
常磐線平町新川町
電話三三五番

植田町本町
前田醫院
……入院隨時……　電一二四番

奪取運動なぞは 絶對に賴まぬ

鐵道囑托醫問題で 各關係者の辯

石城民政黨若松、萩原對野崎氏の反目抗爭の副產物として平縣廳明雲堂眼科醫吉田芳太郎氏の現在する鐵道省囑托醫なる一個の利權を奪得すべく野崎氏は南町の星恒明氏を若松、萩原兩氏は紺屋町の吉田安雄氏の爲めに鐵道當局に對し猛烈な運動を起し吉田芳太郎氏また之れが對應策に熱中しつゝあることは本紙昨報したが右に就き吉田明雲堂主は

私の囑托を解く爲めに某々氏等が旺んに策動してゐることは既に二ケ月程以前から聞いた、鐵道省囑托の資格は素より內規に基くもので領り知らぬが治療所に通勤してゐる囑托醫の例は決して珍しくないのみならず私は家族の健康上の都合で一時住宅を別に毎日治療に當つてゐたり今後數ケ月、經てば從前通り住宅を一所にする筈で之れに因て資格を失つたものとは考へられないので何人が如何に策應しても正々堂々之れに對抗するだけの確信を持つてゐます」云々

と語り陰謀家の行動を極端に怨嗟してゐたが一方萩原義雄氏は

僕は野崎君の命令で張つて鐵道省囑托醫の奪取運動をしてゐる樣な事はない、遂ひ先達つて明雲堂の吉田君は事實上醫院を合併したので隨つて鐵道省囑托醫も何人かに變るだろうと云ふ話は聞いたが僕も鐵道省囑托醫の立場として斯くの如き運動等には絕對手を出せぬ譯であるから私の名の出た事は何かの誤傳だらうと思ひます」云々

次に南町星眼科醫院星恒明氏は

私が野崎氏に運動を依頼しそれによつて鐵道省囑托醫たらんとするかの樣に風說されて迷惑である。私は野崎氏とは一二度顏は見た事はあるが斯くの如き殊に同業道德に叛いた卑怯な野心等は毫頭無つてゐないから誤解せぬ樣に願ひたい」云々と語つた

奈良の郡山へ行く 唐土磐中校長

鄕里近く大喜び

縣立磐城中學校長唐土齊治氏は奈良縣郡山中學校長を轉任に決定發表された氏は兵庫縣の人で本年四十六歲明治四十二年東京高師卒業の後香川、德島師範を經て大正十一年縣立安積高等女學校長となり昭和三年磐城中學校長より昭和三年磐城中學校長となつた人であるが中學校長會議で目下上京中の氏は福島へ來て九年振になります、鄕里の方で金物商を營んでゐる實兄が病氣で働けず八十六歲の母が心配してゐますので實は鄕里近くに行く希望をもつてゐました、郡山中學は奈良市の郊外にあつて鄕里まで汽車で三時間半で行けるので喜んでゐます

と語つたが、同氏の家族はみよ(三二)夫人との間に長女とみ子(一〇)さんがある（寫眞は唐土校長）

船で舞子へ

磐城炭坑では二十二日坑夫慰安

磐城炭坑の營業自慰安歌しなければならないが、若し國防上に欠陷を生ぜしめたるものとすれば、俄に成功を彩て餅ることが出來ないのである。從つて、今日に於いて、若槻全權の功を論ずるのは、なほ少く早計である と思ふ

今次のロンドン海軍條約に對しては、英米兩國にも反對論はあるとは雖ども、一國の國防に欠陷を生じたといふやうに反對論は無いやうである、その論するところは、單にその勞苦を多くしなければならない、しかし、一步退いて條約を成立せしめた當時の情勢關係と、しかるの內容實質を顧みるとき、國民がこぞつて滿足してゐるかといふに、事實は必ずしも然らずであつて反對の叫びも相當に強いのである、いふまでもなく、今次のロンドン條約によつて、わが國防に等の欠陷を生ずるものでないならば、當然、大成功を以て國

若槻全權を迎ふ

吉田正路

若槻全權が、遠くロンドンに使ひして、兎も角海軍の縮條約を締結したのは、その勞苦を多としなければならぬ、とかく、不滿足ならぬ、とかく、不滿足を以て終り易い外交交渉に於ていやしくも會議を決裂に至らしめないで、しかも、政治的の解決に進めたことは、單にその結果から見れば先づ君命を辱めないものといふことが出來る、この意味においてわれらは、若槻全權を都門に迎ふるに當つて、その勞力苦辛を多とするばかりでなく、また實に感謝を致さなければならない、しかし、一步退いて條約を成立せしめた當時の情勢關係と、しかるの內容實質を顧みるとき、わが國民がこぞつて滿足してゐるかといふに、事實は必ずしも然らずであつて反對の叫びも相當に強いのである、いふまでもなく、今次のロンドン條約によつて、わが國防に等の欠陷を生ずるものでないならば、當然、大成功を以て國

五年前死んだ男に 徵兵檢査の通知

戸籍が二ツ出來た違ひで 四倉町に珍事件

四倉町字仲須賀鈴木善次郎の長男公秀は五年前に死亡せるに拘はらず此のほど役場から徵兵檢査の通知に接したので大いに驚き町役場戸籍係に照介せる結果先妻の腹に生れ其の當時父の善次郎は實妹の籍に入籍して後妻を貰ひ受けたるところ妹はこつそり善次郎の籍に返籍したのを知らず戸籍上は二人の公秀が存在してゐたるを善次郎は公秀の死亡後妹方の分のみを死亡屆をなし善次郎方の公秀は其のまゝにあつてゐたる爲め適令通知を受けたもので近頃にない珍らしい事である

豐間築港の 實現運動

縣當局に陳情

石城郡豐間漁港は現在八十餘の防波堤を有したるも港內水面積狹いため東南より强烈な波浪が侵入し來りて漁船の碇泊に支障あるに漂砂の爲め船舶の出入、碇繫は絕望の狀態にあるので縣が明年度豫算に出來る際に漁港修築の新事業を計畫するを聞き込み逸早く猛運動を起し去る八日磐城村長から明年度を期し是非共修築工事を行はれたいと小名

女狂ひの罰則で 妻に二萬圓奉納

平署人事相談所で 組頭と坊主の仲裁

石城郡神谷村上片寄農業妻熊太郎(三六)は四五年前年より同郡永戸村大字合戸字藤ツルイ(三二)と情交しツルイを井井村へ神谷村に一戸を構へさせ家を外に妾狂ひをしてゐるので妻シノ(三九)は昨年五月

親戚會の 結果平區裁判所へ夫熊太郎に對し準禁治產の申立をなし結果同區

四倉繭市場

十八日の商況

四倉繭市場十八日十日目繭相場は次の如し

總買數白一、〇五三貫黃七三二貫計一、七八五貫

口數一四三最高白三八圓一〇黃三六圓五〇最低白二八圓〇黃二八圓八〇

久之濱大網

底網を流失す

久之濱町鯨岡祐一氏所有大網は昨十六日のシケのため底網約二十間程流失した

殆んど底のない 春繭の暴落

石城養蠶家悲觀

石城郡に於ける四倉、植田繭市場に現はれた春繭は當初の豫想を裏切り今や三十六圓臺を崩れ除りの臺外なるに各養蠶家は前途を悲觀してゐるが繭價の基本たる生糸市場は又々恐怖人氣に襲はれ新安値暴落を演ずるに至つたが次の如き悲觀材料の山積するに反し樂觀材料は至つて少い尙ほ先行崩落の外はあるまいと見られてゐる

▲悲觀材料

一、新糸の出廻り高多かるべき事

二、アメリカ財界は尙ほ不況持續する爲め絹織物靴工業者が二割乃至四割の生產減を實行する事

三、絹織品靴下等の賣行不振にして在荷漸次增加のもと

四、新から不振から機業者は一般に必要資の外行はざること

五、人絹の相場が引下げられた事

六、歐洲の市場は尙ほ不良にあること

四倉の賭博

一網に七名捕はる

四倉町字仲町蜆川緒方瀧次方に去る七日午後二時頃から明年度を期し去る八日磐城村長から明年度を期し是非共修築工事を行はれたいと小名濱港修築工事は既報の如く物價低落の理由に依り本年度分す一萬圓を七萬圓に削減されたる遺憾なるも

大野村の田植

大野村地方では去る十六日田植か二十日頃終了の豫定であるもと

小名濱築港

事務所を間借

小名濱港修築工事は既報の如く物價低落の理由に依り本年度分す一萬圓を七萬圓に削減されたる遺憾なるも

風袋を誤問化す 不正繭仲買人

平署に檢擧さる

石城郡神谷村大字鎌田字岸松本喜作(四一)は平町銀治町牛繭取引場を設置し生繭買入をなして居たところ十九日生繭取引に關する平署の計量器特別執行檢査を行つた處使用ザルの風袋四百五十匁なるに關する五百匁なりと稱し實量五十匁宛、なりと稱し實量五十匁宛、被害者は銀治町本田富七外三十餘名に上り金額も多額に達するらしく平署では不正繭の仲買人取締の折柄嚴重處分すべく目下取調中

共電式電話

交換練習中

平郵便局では新築廳舍も近く竣工現在の單式電話も新築と同時に共電式に改められるので現在の交換手では間に合はないので過般第一回練習生千葉技手外交換手六名仙臺逓信局にだして練習中であるが二十日修了第二回は二十一日から菅谷書記外五名であるもと

觀世流謠曲

平町で來月開く

七月二十日午前九時より平町二丁目谷口樓に於て觀世流謠曲家平町鷹匠町鳥越一氏主催鳥越氏師匠助界の祭前わき師野島信氏を助發後として相弟子古川順之助氏野口友彌氏を招聘して觀世流謠曲大會を催すもと

時言

繭價低落しの暴落、これで不正仲買人にやられちゃ養蠶家も助かるまい

□

五年前死んだ男に徵兵檢査の知らせ、獨體の壯丁なぞは是樂わがせまい

□

二萬圓の財產が妻に奉納して、女に手と脚つて禁治產を解いて貰つた男

□

色男、金と力の無い點では慥かに百パーセントの好標本だろう

改稱廣告

初夏の候と成りました皆々樣愈々御健勝の段慶賀の至りに存じます幣店開業以來多大の御引立に預り厚く御禮申上ます

就ては小店儀好開村に弊店同一の屋號有ります爲、通信、其他間違の點多きを以て五月二十六日より平町高橋時計店事犀號 セーコー 精幸堂 と改稱致しました。不相變御用御願申上ます

高橋時計店事改め

セーコー堂時計店

平町土橋通り

入院 隨意（自炊の變も）

X光線科 外科專門

平南町

上田外科醫院

電話 二九

病室完備

專門 內科一般

內科ハ何デモ診療致シマス

呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五

川井內科診療所

電話七二二番

醫學士 川井重之

女醫 川井安子

柳川

相始めました

御一人前三十五錢

御贔負の程願ひます

石川亭

平田町 電話四三

父 故養阪鐵心日雄居士 告別式の際は御多忙中遠路遥々御會葬賜り且御鄭重なる御香奠を賜り御厚情の段奉拜謝仏前に生路儀以紙上御厚禮迄如斯御座候

昭和五年六月十九日

嗣子 加治孝司

總代 瑞山正男

友人 青沼鋒太郎

總代